



進路だより

岐阜県立岐阜清流高等特別支援学校

進路指導部 No.2

令和8年5月15日

新年度が始まり、気付けばもう2か月が過ぎようとしています。3年生はいよいよ就職に直結する重要な現場実習が始まります。まさに就職試験そのものと言える実習です。これまで身につけてきた力を存分に発揮し、最後までやり切ってください。

来月からは2年生が初めての現場実習に臨みます。10日間という短い期間ですが、働くことの厳しさだけでなく、喜びや達成感も味わえるよう、しっかり準備を進めていきましょう。

1年生は専門コースの選択期間に入りました。自分の適性を見つめ、最終的には自分の意思で進路を選べるよう、日々の授業に真剣に取り組んでください。

どの学年も、卒業後の進路に向けて本格的に動き出す時期です。一日一日を大切に、目標の実現に向けて着実に歩いていきましょう。

また、進路を考えるうえで、「社会性」や「常識のある行動」は大切な評価の一つです。日常の過ごし方の積み重ねが、自分自身の信頼や将来につながっています。「これくらいは大丈夫」と思う前に、「見られて困らない行動か」「胸を張って説明できる行動か」を自分に問いかけてみてください。

ご家庭におかれましても、交友関係などについて、ぜひ一度話題にしていいただければと思います。

生徒の皆さんには、卒業後の就労に向けて、自分自身を大切にしたい行動を心がけてほしいと願っています。

進路説明会

4月25日（土）授業参観日に学年別で保護者の方に以下の内容で進路説明会を実施しました。

1年生 働く人になるために必要なこと、大切にしたいこと

2年生 自己理解と自分に合った進路先を選定していくことの大切さ

3年生 進路実現に向けて

全学年の説明会で、就労までの流れについてお話ししました。進路を決める時期は思っているより早く訪れます。だからこそ、日頃の学校生活を大切に、将来を見通しながら過ごしていけるとよいですね。



出前授業「道路区画線工事体験」

4月17日（金）、アース・クリエイト有限会社に来校していただき、本校駐車場にて2年生を対象の、「道路区画線工事職業体験」を実施しました。

実際の作業では、普段なかなか触れることのない仕事内容に興味をもちながら、集中して取り組む姿が見られました。線の仕上がりを意識し、丁寧に作業を進める生徒の姿がとても印象的で、職業への理解を深める貴重な体験となりました。



現場実習オリエンテーション

< 3年生 >

実質的な就職試験となる第1回現場実習が18日(月)から始まります。今回の学年目標は『未来創造 ～自分で創る～』です。先日行われたオリエンテーションでは目的を確認し、現場実習までの期間や実習中に何を実践すべきか考えました。自分の設定した目標を達成できるように取り組みましょう。

< 2年生 >

初めての現場実習となります。オリエンテーションでは、「社会人として扱われること」や「社会人らしい生活」などについて話を聞きました。自分と向き合い、強みや適性について理解し、働きたい業種を絞っていくことで、次回の実習や来年度の実習、卒業後の進路につながります。心と身体の状態を整えて、全力でやり切ってください。

1年生専門コース選定期間

専門コースの見学が終わり、今は「園芸」「食品」「工業」「福祉」「ビジネス・情報」「ビルクリーニング」の授業を順番に行っています。どのコースでも、教職員や専門の講師の指導のもと、真剣に取り組んでいます。来月には希望調査を提出します。自分がどのコースで学びたいかをよく考え、自分で決められるようにしましょう。迷ったときは、保護者や担任の先生、進路担当の先生に相談してください。自分の得意なことや、卒業後にどのように働きたいかをイメージしながら選んでいきましょう。